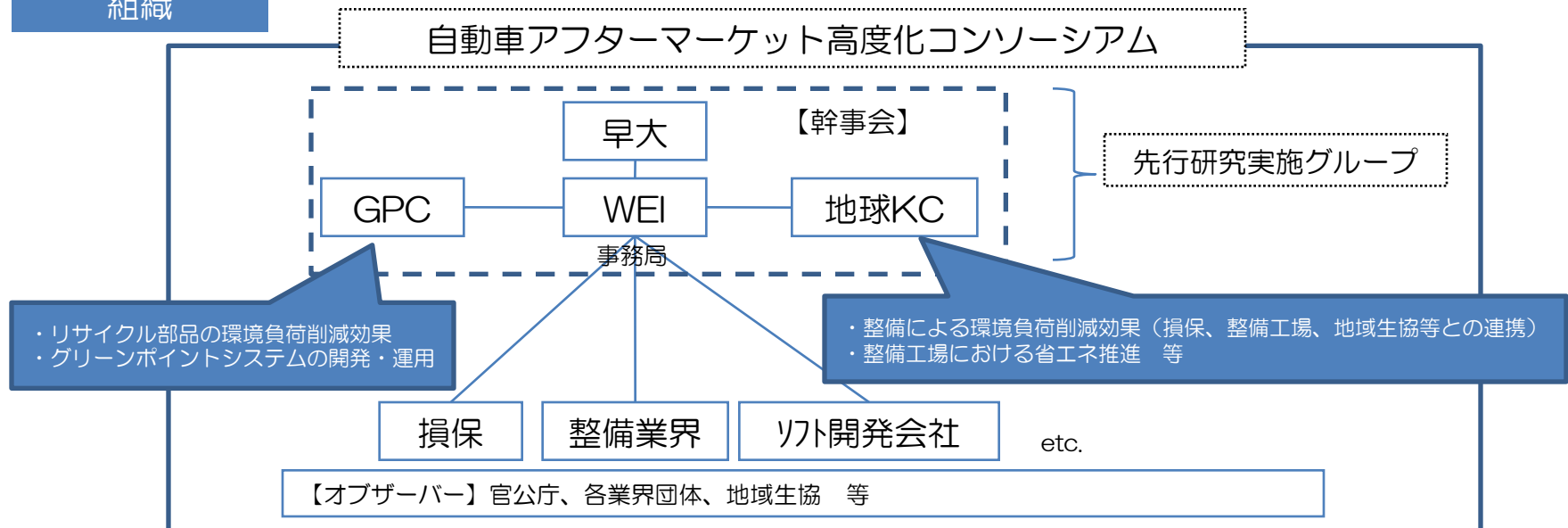


# 自動車アフターマーケット高度化コンソーシアムの概要

## 設立の目的

自動車リサイクル部品の利用促進、環境に配慮した整備の実践促進など自動車アフターマーケットの高度化を図り、循環型社会・低炭素社会の構築に向けた取り組みを産学官連携体制で推進すること。

## 組織



## 会員資格

以下のいずれかの方式とする。会員は、「研究レポート」および所定ルールに基づく掲載データの引用・活用できるものとする。

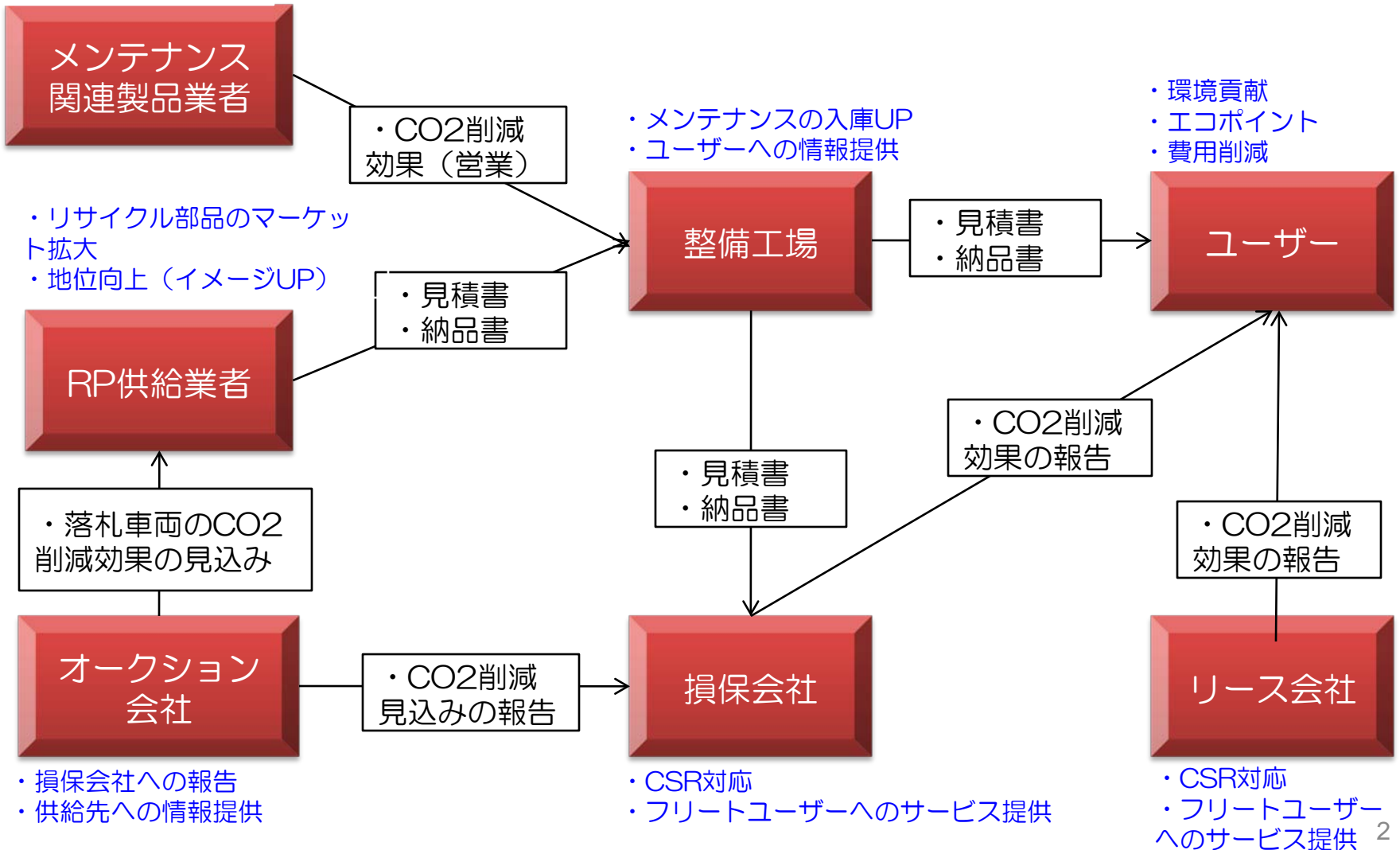
- ◆一般会員：優先的な情報提供、WEB等への社名掲載（年間20万円）
- ◆協賛会員：研究レポート、優先的な情報提供、WEB等への社名掲載（年間50万円）
- ◆システム利用会員：本コンソーシアムが提供するシステムを活用する会員（初年度60万円、システム利用料）

## 進行中研究テーマ

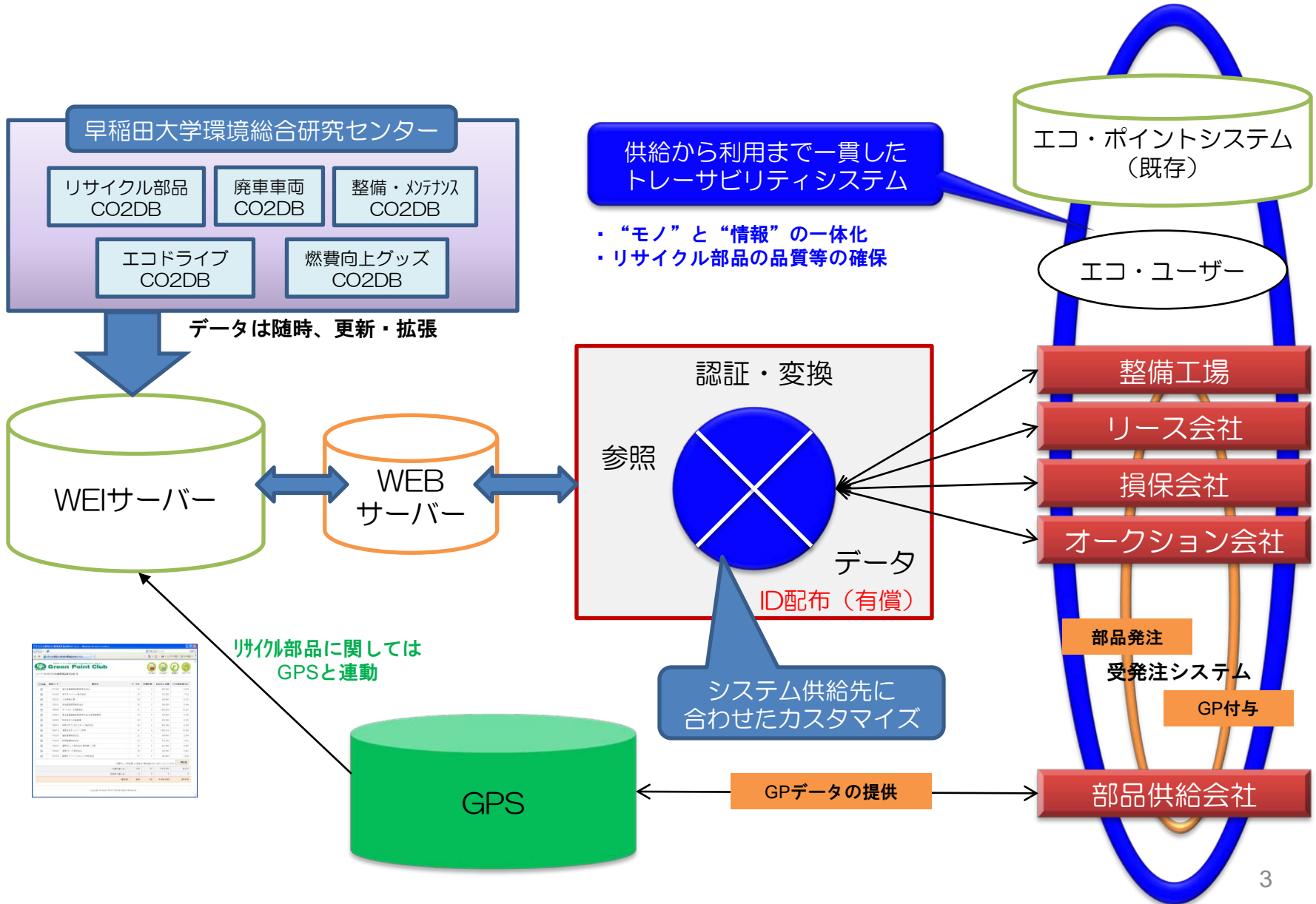
- ①GPSの拡張（損保/整備工場/ユーザー等との連携）
- ②アフターマーケットにおけるCO2削減DBの高度化・拡張（整備・メンテナンス、板金、オイル、廃車車両等）とその応用の検討
- ③自動車アフターマーケットにおけるエコ・ポイントシステムの設計と実証

# W-terminalに対する各方面からのニーズ ～想定される活用方法・効果～

・商品効果の定量化

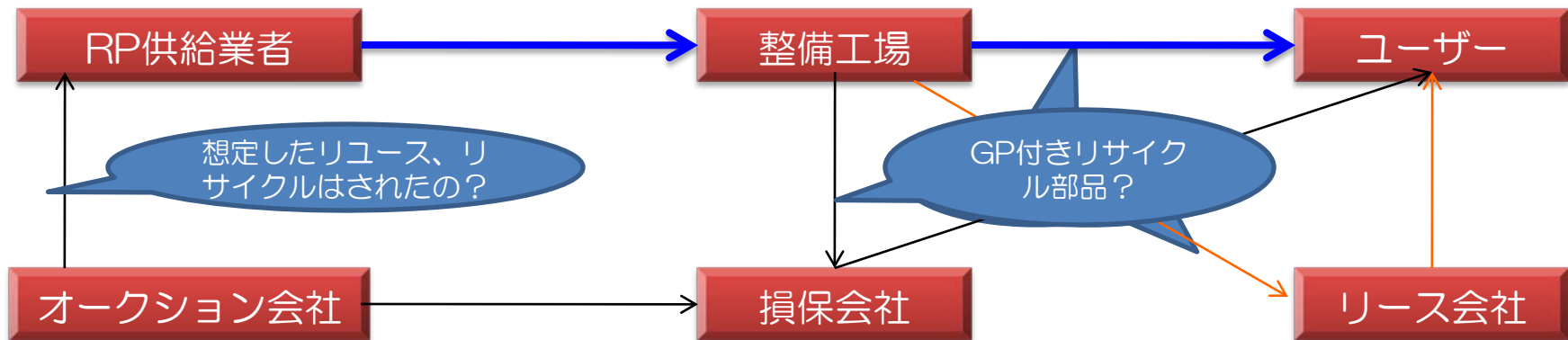


# W-terminalの全体概要 ～アフターマーケットの網羅～



## トレーサビリティシステム ～W-terminalの活用による“モノ”と“情報”の一体化～

- ◆リサイクル部品のマーケット拡大には、アフターマーケットに関わる関係主体の連携が不可欠。
- ◆そのためには、リサイクル部品の活用によるCO2削減効果を一体的にPRすることが必要。  
→実際に売れた部品だけでなく、その見込み等も含めた展開を想定している。
- ◆ただし、「GP付きリサイクル部品の把握」、「エコポイント等への応用」などは、リサイクル部品の「見込み→見積り→供給→使用」をトレースできることが必要。



◆GPCに参加している部品供給団体は“品質”を保証

◆トレーサビリティの確保により、品質を保証されたGP付きリサイクル部品の供給を拡大。

◆“流通した製品”情報の確保により、エコポイント等への応用が可能。

◆将来的には、使用状況等の情報を確保することで、リサイクル部品の品質の向上に繋がる。